

1

アルファベットを書いてみよう①

一大文字

年

組

番

氏名



これ、知っておこう！

A, B, C, D ... という英語の文字をアルファベットと言います。

英和辞典で単語の意味や使い方を調べるには、アルファベットを覚えることが大切です。

アルファベットには大文字と小文字がありますが、まずは大文字を順番に見ていきましょう。並んでいる順番に気をつけながら、なぞってみましょう。下の段では、上の段を見ながら書いてみましょう。

A B C D E F G H I J K L M N

O P Q R S T U V W X Y Z

これ、やってみよう！



1 次のアルファベット順に並んでいる文字の空所をうめよう。(例：M N O P Q)。

① A _____ C _____ E ② H _____ J _____ L

③ O _____ Q _____ S ④ V _____ X _____ Z

2 次のアルファベットの前の文字、後の文字を書こう(例：F G H)。

① _____ D _____ ② _____ K _____

③ _____ N _____ ④ _____ Y _____

2

アルファベットを書いてみよう②

一小文字

年

組

番

氏名



これ、知っておこう！

ここではアルファベットの小文字を覚えましょう。

英語を読んだり書いたりするとき、単語や文章に使われるのは大文字より小文字のほうが多く使われます。

大文字と同じように、並んでいる順番に注目しながら書いて覚えましょう。

上の段では^{うす}薄い字をなぞって、下の段では、上の段を見ながら書いてみましょう。

大文字と形が似ているものもあればあまり似ていないものもありますね。

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

これ、やってみよう！



1 次の小文字をアルファベット順に並べかえよう。

① c e a b d _____

② j f h i g _____

③ m o n p q _____

④ s w v t u _____

2 次のアルファベットの前の文字、後の文字を書こう（例：c d e）。

① _____ b _____

② _____ f _____

③ _____ j _____

④ _____ m _____

④ _____ q _____

⑤ _____ v _____

3

英和辞典ってどんな本？

アルファベット順に言葉が並んでいるよ

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！



辞書の外側：左上から順番に青色の大文字が並んでいますね。その文字で始まる語は、横の赤くなっているところから引きましょう。

詳しくは、英和辞典の4ページを見て下さい。



これ、やってみよう！

1 英和辞典で右に指示されたページを引き、①には「ツメ」を、②には指示された語を書いてみよう。

2 次の語を英和辞典で引いてみて、①にはそのページの「ツメ」、②には「柱」に書かれている文字を書いてみよう。

アルファベットの順番を確認

柱 E, e east

ツメ e a

each other early earth earth-quake earth-worm

each time ear-ly ear-ly-est ear-ly-est ear-ly-est

each time 毎回...するたびに

each other 互いに(に) each otherは連動句ではなく代名詞だが、主語にはならない

early 早い

earth 地球

earth-quake 地震

earth-worm 地worm

each time 毎回...するたびに

each other 互いに(に) each otherは連動句ではなく代名詞だが、主語にはならない

early 早い

earth 地球

earth-quake 地震

earth-worm 地worm

辞書のページ：たとえば 190 ~ 191 ページ。E の最初です。左右の端に赤い枠の中に白い小文字で「e」があります(ツメと言う)。左のページは最初の語が「E, e」1文字だから「e」だけ、右のページは最後の語が「east」だから「e」の下に east の2文字目の「a」もついています。

左上と右上には、その見開きの最初と最後の見出し語があります(柱と言う)。上の真ん中の小文字はアルファベットの順番を確認するのに使ってください。

●見出し語の赤い字の左に*が2つ付いているのは最も重要な語、*が1つのものは2番目に重要な語、黒い大きな文字の語はその次に重要です。



(例) 178 ページ

① do

② 最初の語 doctor

1 246 ページ

①

② 最初の語

2 505 ページ

①

② 最後の語

(例) cat

① ca

② castle

1 door

①

②

2 no

①

②

4 調べたい語を探してみよう

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

英和辞典では見出し語がアルファベット順に並んでいます
が、実際にどんな順序で並んでいるのか、見てみましょう。
たとえば **Japan** という語を引いてみてください。最初の
2文字、**Ja**を「ツメ」を頼りに引いてみると **325 ページ**
にあります。ではそのすぐ前の語は？ **January** です。
最初の2文字は **Ja**で同じですが、3文字目が **n**。 **Japan**
の3文字目は **p**。アルファベット順だと **n**は **p**より前な
ので、この順になります。

ところで、**Japan**のすぐ後の語は **japan**。同じつづりの
場合、大文字で始まる語と小文字で始まる語があるときは、
大文字のほうを先にのせています。

Ja の次が n

* **Jan·u·ar·y** [dʒænʊəri チャヌエリイ | -njuəri -ニュアリイ]
図 1 月 (▶ 常に大文字で書き始める, Jan. と略す)
• *January has 31 days.* 1月は31日ある。
• *Today is January 3. = It's January 3 today.* きょうは1月3日だ (▶ *January 3*は *January (the) third*と読む, 図では *January three*とも読む)。
• *I went skiing in January.* 私は1月にスキーへ行った。
• *early [late] in January* 1月の上旬(はつ) [下旬]
• *Tom was born on January 7, 2005.* トムは2005年1月7日生まれだ。
▶ *last January*

Ja の次が p

* **Ja·pan** [dʒəpæn チャパン]
図 日本
• *the Sea of Japan* 日本海
• *I am [come] from Japan.* 私は日本の出身だ。
派生語 *Japanese* 形名
ja·pan [dʒəpæn チャパン] 図 ① 漆 (し) ; ② 漆器 (しき)

大文字が
小文字より先

これ、やってみよう！



1 次の2つの語のうち、英和辞典で先にのっているほうに○をつけよう。

- ① I you ② he him
③ bag back ④ where when

2 次のそれぞれの語を、英和辞典にのっている順に並べかえて番号で書こう。

(例) ① green ② red ③ blue (③) → (①) → (②)

1 ① orange ② apple ③ banana () → () → ()

2 ① tennis ② soccer ③ volleyball () → () → ()

3 ① Monday ② Tuesday ③ Wednesday () → () → ()

4 ① summer ② fall ③ winter () → () → ()

5 ① they ② their ③ them () → () → ()

5

探しているのはこの意味かな？

年 組 番

氏名



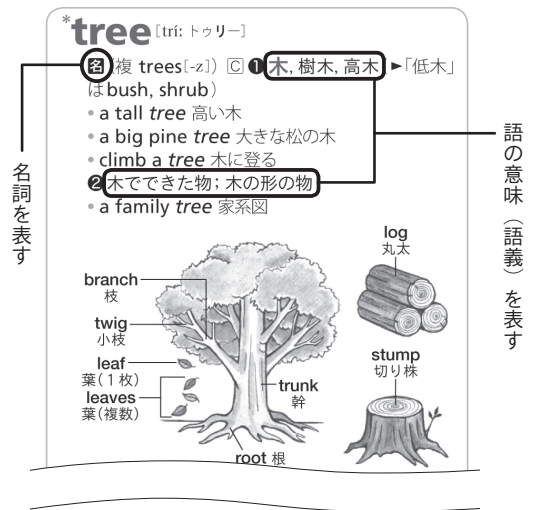
これ、知っておこう！

見出し語の引き方がわかったところで、それぞれの語に何がついているか見ていきましょう。

たとえば **tree** (666 ページ)。見出し語のすぐ下に、**名**とあります。これは「名詞」という意味で、この語の「品詞」を示しています（詳しくは、辞書の付録 416 ～ 427 ページを見てください）。

その行の真ん中あたりに赤くて太い字で「木」とありますね。これが **tree** という語の意味（語義といいます）です。**tree** には「木」以外にも「樹木、高木」といった意味もありますが、その中で「木」がいちばん大事な意味なので、最初に、赤く目立つ字で書いてあります。

ほかにも「木」とはちょっと違^{ちが}った意味もあるので、**①②**と分けて**②**で「木でできた物; 木の形の物」と示しています。



名詞を表す

語の意味 (語義) を表す

これ、やってみよう！



1 次の語の①品詞の記号, ②最初にのっている語義を書いてみよう。

(例) - bird ① **名** ② 鳥

1 - car ① _____ ② _____ 2 - speak ① _____ ② _____

3 - big ① _____ ② _____ 4 - our ① _____ ② _____

2 次の語の①品詞の記号を書いて, ②語義番号の数を確認しよう。

(例) - card ① **名** ② 4つ

1 - friend ① _____ ② _____ 2 - beautiful ① _____ ② _____

3 - and ① _____ ② _____ 4 - nice ① _____ ② _____

6 探しているのはこの品詞かな？

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

「5 探しているのはこの意味かな？」でも扱った「品詞」ですが、辞書には次のような品詞がのっています。

名 名詞 **冠** 冠詞 **代** 代名詞 **動** 動詞 **助** 助動詞 **形** 形容詞

副 副詞 **前** 前置詞 **接** 接続詞 **間** 間投詞

接頭 接頭辞 **接尾** 接尾辞

詳しくは、英和辞典の付録 **416** ～ **427** ページを見てください。

たとえば **walk** (691 ページ)。見出し語のすぐ下に**動**とありますね。この語は「動詞」として使われることを表します。い

ちばん重要な意味は最初に赤字で書かれている「歩く」。少し下を見るともう1つ、**名**とありますね。これは、**walk** という語には「動詞」だけでなく「名詞」の働きもあるということを表しています。意味は「散歩」です。

このように1つの語が複数の品詞の働きをすることがよくあります。『プログレッシブ中学英和辞典』では、品詞の記号の前に「一」（赤くて太い線）をつけて、品詞が複数あることをわかりやすく示しています。

品詞が2つ以上ある目印

***walk** [wɔ:k ウォーク]

○**動** (三単現 walks[-s]; 過去・過分 walked[-t]; 現在 walking)

一**目** ① 歩く, 歩いて行く; 散歩をする

- walk to school 歩いて学校へ行く
- walk along the street 通りを歩いて行く
- walk in the garden 庭を散歩する

②『野球』(フォアボールで1塁(塁)に)歩く

一**目** ① (人)と(いっしょに)歩く; (動物)を歩かせる, 散歩させる

- I'll walk you home.
家まで(歩いて)送って行きましょう。
- I walk my dog every morning. 私は毎朝犬を散歩させる(▶ walk with my dog は×)。

②『野球』(フォアボールで投手が打者)を歩かせる

walk around 歩き回る

walk intoに歩いて入る

○**名** (複 walks[-s]) ① 散歩; 歩くこと, 歩行

- go for a walk 散歩に出かける
- take [have] a walk 散歩する

これ、やってみよう！



1 次の語を引いて、のっている品詞の記号を○で囲もう。

① am **名** **動** **形** **助** ② thank **動** **形** **副** **名**

③ favorite **動** **形** **副** **名** ④ so **名** **形** **副** **接**

2 次の語の品詞の記号を空欄の数だけ書こう。

(例) — long 形 副

① five _____ _____ ② red _____ _____

③ meet _____ _____ ④ love _____ _____

7

探しているのは、
この品詞のこの意味かな？

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

ここでは、1つの語が複数の品詞の働きをする語について確認しましょう。
たとえば **light**¹ (351 ページ)。この語には名詞と形容詞、動詞の働きがあります。見出し語のすぐ下の薄い赤色になっている部分を見てください。
品詞や語義が多いものはここにまとめているのであります。ここを見れば、この語がどんな働きをする語か、どんな意味をもつ語かがひと目でわかります。単語の意味を調べるときは、それぞれの品詞や語義のところを読んで、どの意味がふさわしいか考えてみましょう。

***light**¹ [laɪt ライト] (★この gh は発音しない)

名 ① 光 ② 明かり ③ (ライターなどの) 火 ④ (物事の) 見方 形 ① 明るい ② (色が) 薄(薄い)い 動 ① …に明かりをつける ② …に火をつける ③ 明るくなる	}	①
---	---	---

— ④ (複 lights [-ts -ツ]) ① ② ③ 光、光線: 明るさ (⇔ darkness 暗やみ)

• **light and shadow** 光と影

• **Light travels much faster than sound.**
光は音よりはるかに速く伝わる。

② ③ 明かり、電灯; 信号 (灯)

• **Switch [Turn] on [off] the light.**
明かりをつけなさい [消しなさい]。

- ①最初にここを見て、どんな語かを知る
②次にここで意味を調べる

これ、やってみよう！



1 次の語を引いて、のっていない品詞の記号に×をつけよう。

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| ① but 名 接 副 前 | ② little 形 副 前 代 |
| ③ one 形 副 名 代 | ④ what 形 間 助 代 |

2 次の下線部の語を引いて、それぞれの意味を書こう。

- 1- ① a hard mattress () マットレス
- ② a hard exam () 試験
- ③ have a hard time () 目に^あ遭う

- 2- ① Raise your right hand. 右 () を挙げなさい。
- ② Please give her a big hand. どうぞ彼女に盛大な^{せいたい} () を。
- ③ Please hand me the book. その本を () ください。

- 3- ① He was cold without his coat.
彼はコートを着ていなかったので () かった。
- ② Sally is always cold to him. サリーは彼に対していつも () 。
- ③ You'll catch a cold. () を引きますよ。



これ、知っておこう！

見出し語のすぐ後の [] の中を見ましょう。アルファベットみたいな文字とカタカナが並んでいます。これは「発音記号」と「カナ発音」で、単語を発音するときの助けになります。たとえば **watch** (694 ページ) を見てみましょう。発音記号 **a** の上に「ˈ」がついています。これは「アクセント」といって、この文字をいちばん強く発音するという印です。カナ発音ではそれに対応する「ワ」が太字になっています。また、アメリカ英語の発音（米音）とイギリス英語の発音（英音）が違う場合は違うところを [米音 | 英音] の順で示しています。ここではアメリカ英語では [wátʃ] と発音するところをイギリス英語では [wɒtʃ] と発音する、ということを表しています。

また、**baseball** (62 ページ) のように発音記号の上に「ˈ」と「ˌ」がついているものがあります。「ˌ」は2番目に強く発音する印です。そのほか、発音に関する注意が特に必要な語には (★) で説明を加えています。たとえば **enough** (200 ページ) を見てください。

発音記号は英和辞典の 12 ページにまとめてあるので見てみましょう。

発音記号とカナ発音

***watch** [wátʃ] ワッチ | wɒtʃ ウォッチ

動他 ①…を(じっと)見る
②…を見張る
③…の世話をする

自 ①じっと見る
②見張る
③世話をする

base·ball [béisbò:l] ベイスポール

名 (複 baseballs [-z]) ①[U] 野球, ベースボール

***e·nough** [inÁf イナフ]

(★ouとghの発音に注意)

形 十分な
副 十分に
名 十分な数[量]

発音についての注意

これ、やってみよう！



1 次の語を引いて、発音記号とカナ発音を見ながら読んでみよう。

- | | | |
|---------|----------|--------|
| ① again | ② Canada | ③ face |
| ④ sport | ⑤ team | ⑥ TV |

2 次の語の、いちばん強く発音する文字の上にアクセント記号 (ˈ) を打とう。

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| ① hello | ② piano | ③ basketball |
| ④ classroom | ⑤ computer | ⑥ goodbye |

9 名詞って？

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

名詞**名**の見出し語にはどのようなことが書かれているかを見ていきましょう。

たとえば **school**¹ (555 ページ)。**名**のすぐ後に (複) とあります。これは「複数形」を表します。**school** の複数形は **schools** で、発音は [skú:l] の後に [z] をつけるということがわかります。

語義①の後には [C]、②の後には [U] とあります。これはそれぞれ「数えられる名詞」「数えられない名詞」であるという意味です。1つの語で、意味によって [C] であったり [U] であったりすることもあります。

school の最後のほうにグレーの「I」のついた語句がありますね。これは「複合語 (合成語)」といって、見出し語がほかの語と組み合わせられてできたものです。調べたい語を探すとき見出し語で見つからなかったら、ここも見るようにしましょう。

★名詞の詳しい説明は英和辞典付録 416 - 417 ページを見てください。[C] や [U] についても説明しています。

複数形を表す

数えられる名詞

school¹ [skú:l スクール]

① [C] (複 schools [-z]) ② [C] (建物としての) 学校 (▶ふつう小学校から高校までをさす) → アメリカの学校制度【口絵】

- an elementary **school** ④ 小学校
- a junior high **school** 中学校
- a senior high **school** 高等学校
- a boys' [girls'] **school** 男子[女子]校
- a coed **school** 共学校
- a boarding **school** 寄宿学校
- a public [private] **school** 公立[私立]学校
- Which **school** do you go to?

② [U] 授業、(授業の意味での) 学校 (= class)

あなたはどこらの学校に通っていますか。

数えられない名詞

複合語

school day [C] (ふつう one's school days で) (主に ④) 学生[学校]時代

- I have fun memories of my **school days**.

私には学生時代の楽しい思い出がある。

school life [U] [C] 学校生活

school report [C] ④ 成績表、通知表 (= ④ report card)

これ、やってみよう！



1 次の語を引いて複数形を書こう。

① teacher _____

② potato _____

③ country _____

④ child _____

2 次の語が数えられる名詞の場合は [C]、数えられない名詞の場合は [U]、両方ある場合は [C] [U] と書こう。

① music _____

② musician _____

③ bread _____

④ cake _____

3 次の下線部の語の複合語を調べて意味を書こう。

① brown bread ()

② brown rice ()

10 動詞って？

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

動詞(動)の見出し語にはどんなことが書かれているかを見ていきましょう。

たとえば **speak** (599 ページ)。(動)のすぐ後に (三単現; 過去; 過分; 現分) とあります。これはそれぞれ「三人称・単数・現在形」「過去形」「過去分詞」「現在分詞」を表していて、動詞の変化形がここでわかります。

また、もし **spoke** がわからなくて辞書で調べた場合、「**speak** (話す)の過去形」とのっています。**speak** は **spoke** の原形です。**speak** のような不規則変化の動詞は、過去形や過去分詞形などでも調べることができるのです。

次に「一」のすぐ後に①とあるところを見てください。下のほうに

は②とあります。これはそれぞれ「自動詞」「他動詞」を表します。動詞の使い方が違うので分けて示してありますが、①しかない動詞や②しかない動詞もあるので、その語毎に確認しましょう。

***speak** [spi:k スピーク]
 動 (三単現 **speaks** [-s]; 過去 **spoke** [spóuk スポウク]; 過分 **spoken** [spóukən スポウクン]; 現分 **speaking**)

動詞の変化形を表す

① ① 話す、しゃべる

* Don't **speak** so fast, please.
 そんなに速くしゃべらないでください。

自動詞と他動詞を表す

② ① (言語)を話す → say (くらべて！)

* Excuse me. Do you **speak** English?
 すみません、英語を話されますか (▶ Can you ...? は、能力を聞くことになるので失礼な印象を与える)。

spoke [spóuk スポウク]

② **speak** (話す)の過去形

★動詞の詳しい説明は英和辞典付録 420 ~ 421 ページを参照してください。

これ、やってみよう！



1 次の語を引いて、その原形を書こう。

(例) — saw — see

① studies — ② has — ③ making —

④ stopping — ⑤ came — ⑥ sent —

2 次の語が自動詞の場合は①, 他動詞の場合は②, 両方ある場合は①②と書こう。

(例) — look — ①

① swim — ② buy —

③ win — ④ watch —

11 形容詞・副詞って？

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

形容詞**形**や副詞**副**の見出し語にはどんなことが書かれているか見ていきましょう。

たとえば **quiet** (518 ページ)。形のすぐ後に (比較; 最上) とありますが、これはそれぞれ「比較級」「最上級」を表します。次の見出しの語の **quietly** (518 ページ) も同じように副のすぐ後に (比較; 最上) とあります。副詞にも形容詞と同じように比較級・最上級があるので、ここを見ればその形がわかります。**quiet** は **-er, -est** をつけますが、**quietly** は **more, most** をつけるのですね。この 2 語、**形**の **quiet** の語尾 (語の最後) に **-ly** がついて副の **quietly** になっていることに気づきましたか。**quiet** の最後、**quietly** の直前に「派生語 **quietly** 副」とあるのは、**quiet** に関連した語に副詞の **quietly** があることを表しています。

比較級・最上級を表す

qui-et [kwáíət クワイアット]
形 (比較 **quieter**; 最上 **quietest**) ① 静かな、音のしない (⇔ **noisy** 騒 (音) がしい)
 • a **quiet** holiday 静かな休日
 • Be [Keep] **quiet**. 静かにしなさい。

関連した語を表す

副 ② 静けさ; 平穩, 平靜
 • in peace and **quiet** 平穩無事に, 平穩に
派生語 quietly 副
qui-et-ly [kwáíətlí クワイアットウリイ]
副 (比較 **more quietly**; 最上 **most quietly**) ③ 静かに; 平穩 (静) に; 穩 (静) やかに
 • He entered the room **quietly**.
 彼は静かに部屋に入った。

比較級・最上級を表す

★形容詞・副詞の詳しい説明は英和辞典付録 424 ~ 425 ページを参照してください。

これ、やってみよう！



1 次の語が形容詞の場合は**形**, 副詞の場合は**副**, 両方ある場合は**形副**と書こう。

- ① sad _____ ② slowly _____
 ③ often _____ ④ high _____

2 次の語の①③⑤は比較級, ②④⑥は最上級を書こう。

原級

比較級

最上級

原級

比較級

最上級

- ① small _____ smallest ② tall _____ taller _____
 ③ hot _____ hottest ④ happy _____ happier _____
 ⑤ good _____ best ⑥ many _____ more _____

12

赤囲みで大きく扱っているページ を見てみよう

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

この英和辞典には、1 ページ、2 ページ、または3 ページを赤い線で囲んでいるところがあります。

たとえば **by** (96 ページ)。見出し語のすぐ下の^{うす}薄い赤色の部分にあるように、品詞は**前**と**副**の2つですが、**前**には①から⑨まで、大きく分けて9つも意味があります。1つの単語にこれだけの意味があるので、英語の文にもよく登場する語です。

赤囲みで大きく^{あつ}扱っている語は特に重要な語で、使い方もさまざまです。語義や用例だけでなく囲み記事やイラストも参考にして、どんな語で、どんな意味があつて、どんな働きをするのか、しっかり理解しましょう。

前置詞の語義は9つ

品詞は
2つ

by [bai バイ]

- ① 《手段・方法》…によって
- ② 《場所・位置》…の(すぐ)そばに[の]
- ③ 《受け身の文で》…によって
- ④ 《期限》…までに(は)
- ⑤ 《経路》…を通して
- ⑥ 《程度・差異》…だけ、…で
- ⑦ 《基準》…単位で
- ⑧ 《体の部分を表して》…を
- ⑨ 《数学》…を掛(※)けて; …で割って

そばに[を]

これ、やってみよう！



1 次の語のうち、指示された語義番号の最初の赤字の語義を書こう。問題①は赤字の前の()の部分も書こう。

(例) – at (①と②) ① (《場所の一点》…に) ② (《時・年齢の一点》…に)

① to (①と②) ① () ② ()

② come (①と②) ① () ② ()

③ have (他①と③) 他① () ③ ()

④ see (他①と②) 他① () ② ()

2 次の用例やイディオムの意味を下線の語を引いて調べてみよう。

① get old () ② get along ()

③ give a smile () ④ give up ()

⑤ go camping () ⑥ Go for it! ()

13 | イディオムって？



これ、知っておこう!

辞書をめくっていると、語義の説明が終わったあたりに、太い斜めの字で見出し語を含む2語以上の語句が並んでいるのに気づくと思います。

たとえば **look** (359 ページ)。**look** は「見る」という意味ですが、**look for...** だと「…を探す」という意味になっています。このように2語以上まとまって、ある決まった意味を表すものを「**イディオム**」といいます。成句、慣用句ということもあります。

ところで、イディオムを調べる時、どの語で調べればよいでしょうか。ふつう、使われている単語のうち中心となる語、重要な意味をもつ語のところにのっています。**look for...**なら**for**ではなく**look**のところにあります。でも、どちらが中心となる語かわかりにくい場合もありますね。調べた語にのっていなかったら、それ以外の語でも調べてみましょう。

***look** [lúk ルック]

動画①見る

②…に見える

③向いている

名 ① 見ること

②顔つき

look about=look around

look after ... …の世話をする, 面倒(めんどう)を見る
(=take care of ...); 見送る

look down (at ...) (…を)見下ろす

- They *looked down at* the ground.
彼らは地面を見下ろした。

look down on [upon] ... …を見下す, 軽べつする (⇔ look up to ... …を尊敬する)

look for ... …を探す

- We *looked for* the book.
私たちはその本を探した。

「見る」ではなく「…を探す」

これ、やってみよう！



- 1 次の2語のイディオムが、2語のうちどちらの見出し語のところにのっているか調べて、のっているほうの語に○をつけよう。

- ① sit down ② every day
③ after school ④ Excuse me.

- 2 次の語のイディオムのページを開いて、何番目と指示されたイディオムとその意味を書こう。

イディオム

意味

(例) — stand (5 番目) stand out (目立つ; つき出る)

① come (6 番目) _____ ()

② go (4番目) _____ ()

③ time (8番目) _____ ()

④ what (3番目) _____ ()

14

囲み記事を読んでみよう① ここがポイント！

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

この英和辞典には赤い点線で囲まれた記事（囲み記事という）がたくさんあります。囲み記事には「ここがポイント！」「くらべてみよう！」「これ、知ってる？」「表現メモ」の4種類があり、特に知っておきたい情報がまとめてあります。

まずは「ここがポイント！」を見てみましょう。たとえば **how** (300 ページ)。**How** を使って「どのくらい…か？」と聞きたいとき、聞きたい内容によって **how** に続く語が変わります。その説明が詳しく書いてあります。

このように「ここがポイント！」ではその単語の使い方や文法などについて解説しています。

ここがポイント！「どのくらい…か」
How + 〈形容詞・副詞〉…？

How far …? 距離 (距離)
How long …? 時間・期間・長さ
How many …? 数
How much …? 金額・量・体重
How often …? 回数
How old …? 年齢 (年齢)
How tall [high] …? 高さ・身長

これ、やってみよう！



1 次の英語はどこか間違っています。下線の語の「ここがポイント！」を見て、正しく書きかえよう。

(例) — play the tennis (play tennis)

① three hundreds ()

② a your dictionary ()

③ Do not put out your face out of the window. 変更する単語だけ ()
(訳：窓から顔を出してはいけません。)

2 次の語の「ここがポイント！」を見て、イラストに合う語を書こう。

① drink



② notebook



15

囲み記事を読んでもみよう② くらべてみよう!

年 組 番

氏名



これ、知っておこう!

「くらべてみよう!」という囲み記事にはどんなことが書かれているか見ていきましょう。たとえば **sleep** (585 ページ)。「**sleep** と **go to bed**」の囲み記事があります。この2つ、どちらも「寝る」と思うかもしれませんが、それぞれ「^{ねむ}眠っている」状態と「^{とこ}床につく」動作を表すという違いがあります。このように「くらべてみよう!」では、似た意味をもつ語の使い分けや意味の^{ちが}違いなどについて解説しています。用例やイラストも参考にしましょう。

くらべて
みよう!

sleep と go to bed

sleep: 「眠っている」という状態を表す。
go to bed: 「床(とこ)につく」という動作を表し、実際に眠るか眠らないかは問題にしない。



sleep



go to bed

• Tom went to bed early last night, but couldn't sleep at all. ゆうべトムは早く床についたが全然眠れなかった。

これ、やってみよう!



1 次の () 内の語のうちどちらかに囲み記事「くらべてみよう!」があります。

その囲み記事を読んで正しいほうに ○ をつけよう。

- ① answer the (question / problem)
- ② the (center / middle) of June
- ③ It's ten (hour / o'clock).
- ④ This house is (large / wide).
- ⑤ I listened carefully, but couldn't (hear / listen) anything.

2 次の語の「くらべてみよう!」を見て、イラストに合う語を書こう。

1—among

2—early

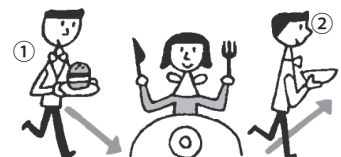
3—bring



① _____



① _____



① _____



② _____



② _____

② _____

16

囲み記事を読んでみよう③ これ、知ってる？／表現メモ

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

「これ、知ってる？」にはどんなことが書かれているか見ていきましょう。

たとえば **bathroom** (63 ページ)。「日本と違う浴室・トイレ事情」とあります。

bathroom は「浴室」や「トイレ」と訳しますが、場所や設備、使い方など細かいところは日本のものとは違います。このように「これ、知ってる？」では英語圏の文化や生活習慣の違いなどについて解説しています。

次に「表現メモ」を見てみましょう。

たとえば **season** (558 ページ)。**season** は「季節」という意味なので、関連する「四季の名前」をまとめてあります。このように「表現メモ」では見出し語と同じ分野・関連する語句を紹介しています。

これ、知ってる？ 日本と違う浴室・トイレ事情

英米などの浴室はトイレといっしょになっていて、たいていは寝室(しや)のそばにあります。洗い場はなく、浴槽(しや)の中で体を洗ってシャワーで流します。米国の家庭やホテルでは、トイレを遠回しに **bathroom** と言うことがあります。

表現メモ

四季の名前

spring 春 / summer 夏

autumn 秋 / winter 冬

これ、やってみよう！



1 次の語の「表現メモ」を調べて、まとめてある語の中から好きなものを2つ選び、その英語と意味を書こう。

① color () ()

② vegetable () ()

2 次の語の「表現メモ」を調べて、英語の意味を表す日本語と線で結びつけよう。

1-subject

① social studies . . . 美術

② music . . . 社会

③ art . . . 音楽

2-thousand

① one hundred . . . 100 万

② ten thousand . . . 1 万

③ one million . . . 100

3-what

① whose . . . だれの

② which . . . なぜ

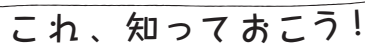
③ why . . . どちら

4-book

① comic book . . . 預金通帳

② bankbook . . . まんが本

③ textbook . . . 教科書



たとえば「英語でコミュニケーション」の中の「人と会ったときのあいさつ」(**430 ページ**)。友達などに会ったときのよく使うあいさつや初対面のあいさつ、人と別れるときのあいさつなどがのっています。

「見てわかる英語」(440～445 ページ)には、イラストを見ながら学べる英語表現がのっています。
「英語で考え行動しよう」(446～452 ページ)には、英語のメニューや計算式の言い方など、生活に役立つ英語をまとめてあります。



これ、やってみよう!

- 1 「英語でコミュニケーション⑤」(438, 439 ページ) で調べて、次の質問は () 内のどちらを
たずねているかを確認し、正しいほうに ○ をつけよう。
- ① What's your name? (名前 出身)
- ② Where do you live? (趣味 住所)
- ③ What's wrong? (天気 体調)
- ④ What's the date today? (曜日 日付)
- 2 「見てわかる英語」(445 ページ) と「英語で考え行動しよう」(452 ページ) で調べて、
数を含む英語表現と同じ意味のものを線で結びつけよう。
- ① two thousand and fourteen ・ 1/4
- ② ten to six ・ 2014 (年)
- ③ one quarter ・ 6 時 10 分前 (5 時 50 分)

18

クロスワードパズルに挑戦

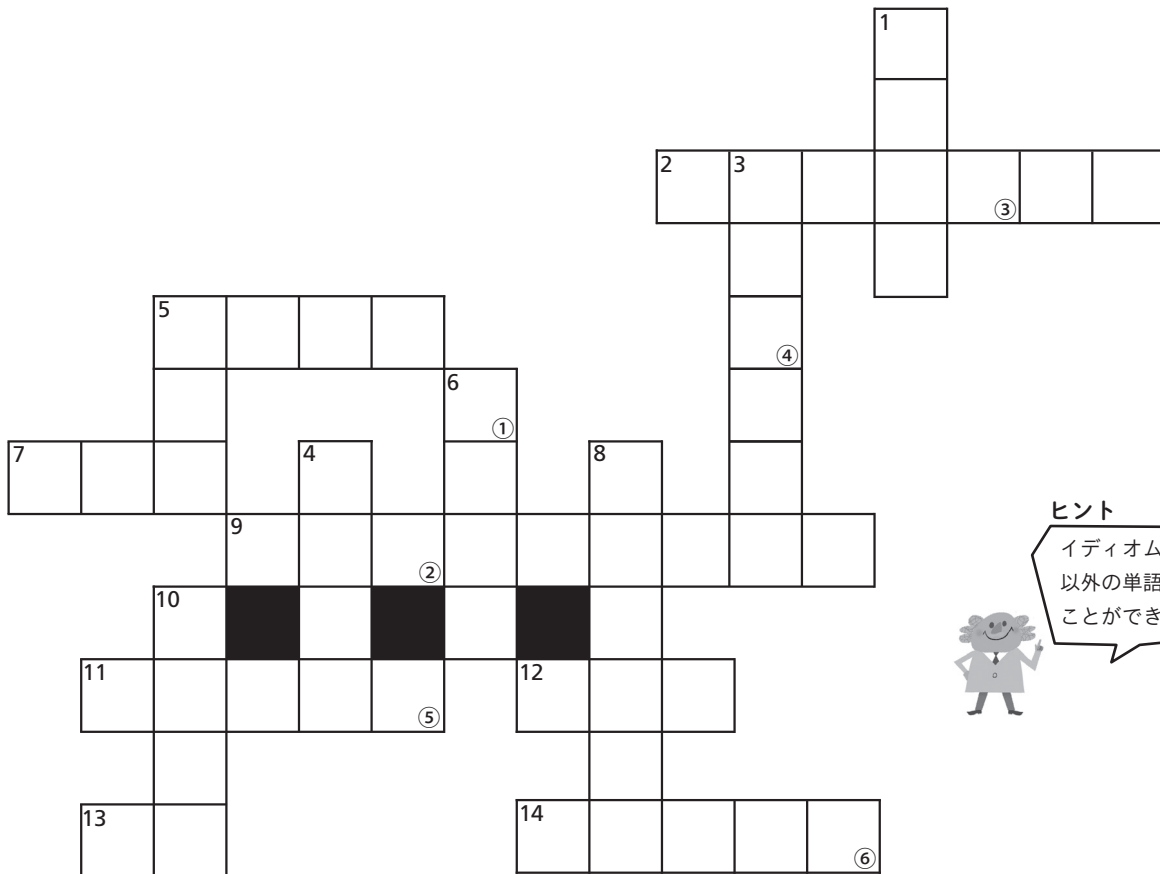
年 組 番

氏名

これ、やってみよう!



- 1 英和辞典を使って、次のクロスワードパズルを解こう。空所（下線部）がある問題は、この下線部に入る英語 1 語を答えてください。



ヒント

イディオムは、空所以外の単語で調べる
ことができます。



ACROSS (横)

- 2 run の -ing 形は？
- 5 say の過去形は？
- 7 could の現在形は？
- 9 careful の副詞形は？
- 11 woman の複数形は？
- 12 do の過去形は？
- 13 「ついに、やっと」を英語で言うと、
_____ last
- 14 cry の過去形は？

DOWN (縦)

- 1 short の「短い」の意味の反意語は？
- 3 use の形容詞形で「役に立つ」を表す語は？
- 4 「…に気をつける」を英語で言うと、
_____ care of ...
- 5 son と同じ発音の語は？
- 6 foot の複数形は？
- 8 busy の比較級は？
- 10 difficult の最上級は、_____ difficult

- 2 ①から⑥に入るアルファベットを数字の順に並べてできた単語とその意味を書こう。

単語 _____

意味 (_____)

19 和英辞典ってどんな辞典？

年 組 番

氏名



これ、知っておこう！

和英辞典は、日本語の表現を英語でどのように言うかを調べるときに使います。まずは引いてみましょう。たとえば「**とる¹**（取る）」（465 ページ）。ひと言で「取る」と言っても、「手で持つ」「手渡す」「手に入れる」など、いろいろな意味を表します。英語では手で持つ「取る」は **take**、手渡す「取る」は **pass**、手に入れる「取る」は **get** などと、それぞれに対応する語が違います。また、同じ「とる」でも「とる²」は「撮る・録る」^{わた}、「とる³」は「採る・捕る」^とと、漢字を見ると違う「とる」があるので、注意して探しましょう。

とる¹ [取る]

- | | |
|------------|--|
| ① 手で持つ | take:
(取り上げる) pick up |
| ② 手渡す | pass, hand:
(取ってやる) get |
| ③ 手に入れる | get: (賞などを) win |
| ④ 盗(ぬす)む | steal:
(奪(ぬす)う) take away |
| ⑤ 脱(め)ぐ、外す | take off |
| ⑥ 食べる | have, eat |
| ⑦ 時間・場所を | take up |
| ⑧ 注文する | order: (新聞などを) take |
| ⑨ 選ぶ | take, choose |
| ⑩ 料金などを | charge |
| ⑪ ノートを | take |
- ① (手で持つ) **take** * [ティク]; (取り上げる) **pick up** [ピック]
 * 私はりんごを手にとった。I **took** an apple.
 * 彼はチョークを取って書き始めた。He **picked up** the chalk and began writing.
 ② (手渡す) **pass** [パス], **hand** [ハンド]; (取ってや

これ、やってみよう！



1 次の語を調べてその英語を書こう。

- ① 週 a _____ ② 週末 a _____
- ③ 科目 a _____ ④ 理科 _____

2 次の語を調べて、日本語の意味を表すように空所に適切な英語を書こう。

- 1- 休み ① 一休みしようよ。 Let's take a _____.
- ② あしたは休みだ。 It's a _____ tomorrow.
- ③ きょう鈴木さんは休みだ。 Ms. Suzuki is _____ today.

- 2- 高い ① 高い山 a _____ mountain
- ② 高い木 a _____ tree

- ③ 新しい自転車がほしいけど高い。
I want a new bicycle but it is _____.

- 3- …と ① ケンと私はよい友達だ。 Ken _____ I are good friend.

- ② 今度の土曜日に母と買い物に行くつもりだ。

I'll go shopping _____ my mother next Saturday.

- ③ 私が手をふると彼も私に手をふった。

_____ I waved to him, he waved back.

20 和英辞典の付録を使ってみよう

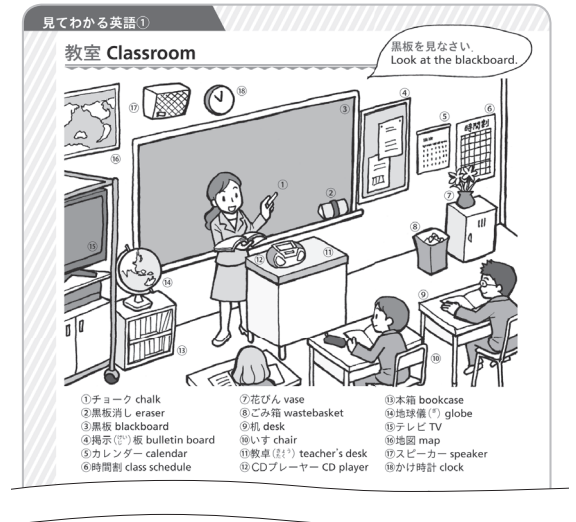
年 組 番

氏名



これ、知っておこう!

和英辞典にも付録のページがあります（「そ」と「た」の間）。
たとえば「見てわかる英語」（344～363 ページ）。教室や家など、身の回りにあるものや自分について説明するときに使う語を、イラストと一緒に紹介しています。
また、「英文のつくり方」（340～343 ページ）では、主語の決め方や長い文のつくり方などを紹介しています。
「話す英語」（364～371 ページ）には場面ごとの会話例がのっています。
「書く英語」（372～378 ページ）には手紙やメール、日記などで英語を書くときのルールや文例などがまとめてあります。
これらはどれも、英語で書きたいときや英語で言いたいときに役立ちます。



これ、やってみよう!



1 「見てわかる英語」の指示されたページで調べて、空所に入る英語を写そう。

- ① Do you need a (plastic) bag? — No, _____ you. (349 ページ)
- ② When is the field day? — It's on Saturday, the _____. (358 ページ)
- ③ Are you in any clubs? — I'm in the _____ club. (351 ページ)

2 「話す英語」（364～371 ページ）で調べて、質問に合う返事と結びつけよう。

- | | | |
|---|---|--|
| ① I'm going. (行ってきます) | • | • See you. |
| ② Can I try it on? (試着してもいいですか) | • | • Go to platform 4. |
| ③ Which platform is for Minami Park?
(南公園行きの電車は何番ホームですか) | • | • Hello, this is Hiroshi.
Is Kate in? |
| ④ Hello? (もしもし) | • | • Certainly. |